

# ふれあい 稲荷一

## 第46号

発行 稲荷第一地区まちづくり会  
社会福祉協議会稲荷第一支部  
編集 広報部  
稲荷第一市民センター内  
〒311-1115  
水戸市大串町2134  
TEL: 029-269-2213  
印刷 (有) 泰平印刷  
水戸市栗崎町1608-3  
TEL: 029-269-2270

### 稲荷第一地区「福寿のつどい」

○「福寿のつどい」ご挨拶

水戸市社会福祉協議会  
稲荷第一支部支部長 宮部 永一

「稲荷第一地区福寿のつどい」は、令和七年九月十四日(日)好天に恵まれる中、盛会裡に開催することが出来ました。

四月一日時点で、満七十五歳・八十歳・八十五歳になる節目の方と、九十歳以上の皆様が対象者として、四年度から福寿のつどいとして、スタートを致しました。

稲荷第一地区の対象者は、二百六十二名で、この内感染症禍の状況下に拘わらず、四十八名のご参加を頂き、式典においては、高橋靖水戸市長様始め、来賓各位のご祝辞を賜り、その後、アトラクションを楽しんで頂きました。

福寿のつどいの目的は、平均寿命の延伸に伴う高齢化社会において、地域に目を向け、そして、地域の一員として活躍を願うことを期待すると共に、多年に亘り地域の隆盛・伸展にご尽力を頂いた皆様方に感謝と敬意を表し、心より長寿をお祝い申し上げる次第でございます。





## 第64回 水戸市体育祭 (スポーツ交流会)

と き 令和7年10月12日(日)

ところ 水戸市立稲荷第一市民センター



○ 社会福祉事業の状況  
 社会福祉協議会稲荷第一支部  
 副支部長 出澤 孝夫  
 本年度に於いても、感染症禍の影響を受けながらも、社会福祉事業の目的に即応した活動を実施しております。  
 「福寿のつどい」は、役員等の皆様のご協力を戴き、九月十四日(日)に開催を致しました。  
 米寿のお祝いについても、記念品を添えてお祝いを致しました。  
 また、ひとり暮らしの高齢者に対しては、年末助け合い行事として、民生委員等のご協力を得て、お弁当を配布致しました。



**第20回**  
**稲荷第一ふれあいまつり**

と き 令和7年11月16日 (日)

ところ 水戸市立稲荷第一市民センター



**地域の子供達**

○ 「学校環境美化への感謝」  
水戸市立稲荷第一小学校

校長 桑名 実

今年度も本校教育活動へのご支援やご協力を賜り、誠に有り難うございました。特に花壇づくりや除草作業には、気象条件の厳しい状況の中、お力添えを頂きました事に対して、感謝申し上げます。

花壇づくりは、六月に土を耕す段階から作業をして頂きました。そして、PTAの方々の方々のボランティアも加わり見事な花壇が完成致しました。

九月には学校の除草作業に合わせ花壇の手入れをお願い致しました。いずれの作業においても、参加された皆様には、気持ち良くお引き受け頂き、献身的な作業ぶりをご拝見致しました。

「子ども達のため」「学校のため」という熱い思いを感じました。皆様の思いは子ども達にも伝わっております。

それは、日頃の清掃活動や草取り、石拾い、落ち葉掃き等のボランティア活動を通して、子ども達が学校の中で良く働く姿に具現されております。皆様の思いの「おかげ」と思います。

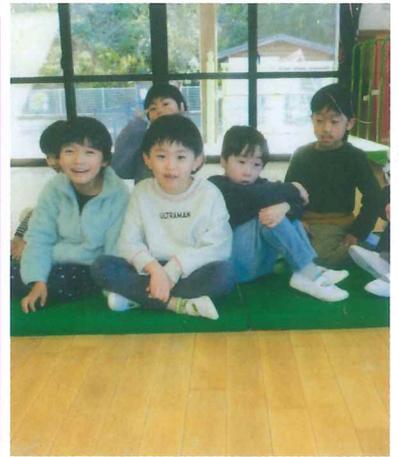
今後共、地域の皆様の温かいお力添えをお願い致します。

○「こどもの遊びの豊かな世界」  
 水戸市立常澄認定こども園  
 副園長 海老原 夏代子  
 今年度も、こども園では様々な遊びが展開されました。  
 夏には、大きなプールで、友達と開放的な水遊びを楽しんだり、スイカを栽培して、スイカ割りをして美味しく頂いたりしました。  
 スイカの苗から、夕顔の実がなったことで、「なんだろう」のスイッチが入り、年長児クラスが、「干瓢」作りに挑戦しました。  
 園児達は、遊びの中で、発見や感動を心に刻み成長しています。  
 園児達の遊びたくなる環境を考え、整えていくことで、やってみたい気持ちに応援し、笑顔溢れるこども園づくりを目指して、職員一同心を合わせて取り組んで参りたいと思います。



○「英会話クラブ」  
 当クラブは、毎月第一・第三の水曜日に、「英会話レッスン」を受けられます。  
 現在のクラブ員数は十四名。始めた頃は、2021年の東京オリンピックで、「ボランティアとして参加しよう」と、大きな目標を掲げて話をしたものでした。  
 学生の頃とは違い、英会話に触れる機会が殆どありませんでした。しかし、このように、楽しく続けて来れたのは、先生が、やさしく、丁寧に、ご指導して下さいました事だと思えます。  
 年齢を重ねても、興味津々挑戦する事は、素晴らしいと思います。是非、興味ある方は、当クラブに遊びに来ませんか。お待ちしております。

稲荷第一市民センター定期講座



水戸市住みよいまちづくり推進協議会主催・令和七年度花壇コンクールにおいて、地区推薦118花壇を審査の結果、優秀賞に「水戸市立常澄認定こども園」が入賞されました。

花壇コンクール



市民センターたより

○「市民センター移動学習」  
 稲荷第一市民センター  
 所長 藤咲 一臣  
 九月四日、「茨城県自然博物館」・「モリナガ・スマイルファクトリー」の移動学習を行いました。  
 博物館では、恐竜の骨格標本・太古の動物の生態などが展示されており、興味を引かれました。  
 モリナガの工場では、厳しく衛生管理された、乳製品の製造ラインを階上から俯瞰する形での見学となりました。試飲提供等もあり、とても楽しめる一日となりました。  
 十二月十日は、栃木県那須烏山市にある、「洞密酒造」・「山あげ会館」の移動学習を行いました  
 今後、このような充実感のある移動学習を行って参りたいと思っておりますので、皆様のご支援とご協力をお願い致します。

編集後記

広報誌「ふれあい稲荷一」第四十六号を発刊するに当たり、ご協力戴いた関係者の皆様に厚く御礼申し上げます。  
 広報 部長 出 澤 孝 夫  
 広報 副部長 木 村 栄 子  
 ” ” 谷 田 部 佐 知 子  
 ” ” 渡 辺 奈 穂 子